

# ひまわり

No.3  
消防広報 平成18年(2006)8月18日

編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課  
TEL: (0853) 21-2119 (代)  
e-mail:soumu@izumo119.or.jp

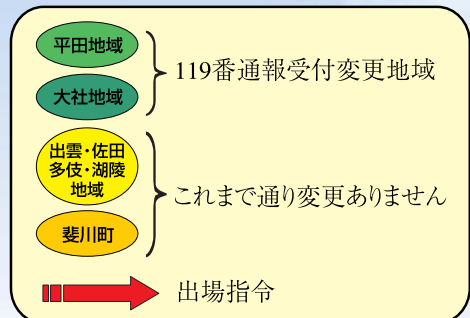
10月末  
平田・大社地域からの119番  
通報受付が変わります!



指令課で119番通報を受付け、最寄りの消防署及び現場直近の緊急車両へ出場指令を出し現場到着までの時間短縮を図ります。



これまで、平田消防署・大社消防署で受付していた119番通報は、すべて出雲市消防本部指令課で受付をします。



(2ページ関連記事掲載)

## 平成18年7月豪雨により被災されました皆様に 心よりお見舞い申し上げます

平成18年7月豪雨において、出雲市では死者2名、行方不明者1名、さらには全壊4棟、一部損壊11棟、床上浸水148棟を数え、公共土木や農業施設及び農作物等についても大きな被害を及ぼす大惨事となりました。

この災害を教訓として、日頃より地域における防災意識の高揚を図り、災害時には早期の避難等に心掛けて頂きますようお願いいたします。

この度の豪雨災害により、被災を受けられました皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

# 119番通報受付変更の概要

119番通報は、出雲市消防本部指令課(出雲市渡橋町)で一括して受付することになります。通信指令業務を統合することで、災害規模や災害内容により、初期段階から複数の消防署からの同時出動が可能となります。また、高機能を備えた最新の指令設備に改修し、通報処理の高速化・効率化と出場体制の迅速化を図ります。

## ◆119番通報の注意点◆

災害現場の住所を正確に伝えていただくことが重要です。

自治会名・屋号では、現場の特定に時間がかかります。必ず町名、番地、世帯主  
又は目標物名(店舗、事業所名など)を伝えてください。

- 例 ①：『出雲市平田町〇〇番地、世帯主は△△△です。』
- 例 ②：『出雲市役所大社支所東側の交差点で交通事故です。』
- × 悪い例：『早く来てください！…(ガチャ)…プープープー(切れる)』



火事です。(救急車をお願いします)  
〇〇町〇〇丁目〇〇番の〇〇という  
家で、〇〇の隣りです。  
電話番号は〇局の〇〇番です。



以前、場所は不明、火災か救急か分からない通報があり困った事例がありました。



※指令課職員の質問が終わるまで、途中で電話を切らないでください。

※救急の場合は、救急車が到着するまでこちらから応急手当の方法等を指導する場合があります。

## ◆119番通報Q & A◆

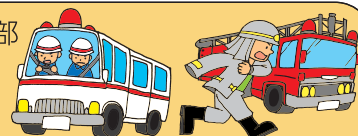
### 質問 ①

私は平田地域に住んでいますが、119番通報が出雲市消防本部へつながると、消防車や救急車の到着が遅くなりませんか？

### 回答 ①

従来より到着が遅くなることはありません。

119番通報は出雲市消防本部指令課で受信しますが、消防車や救急車は最寄りの消防署から出場します。高機能指令台設備の導入により、出場までの時間が短縮されます。



### 質問 ②

私は大社地域に住んでいますが、ご縁ネットによる119番通報は今後も可能ですか？

### 回答 ②

従来どおり可能ですが、できるだけ全国共通の一般電話(一般加入電話・携帯電話・IP電話等)での119番通報をお勧めします。



## ◆その他◆

○災害案内ダイヤルは、【23-0119】です。案内内容については、災害種別(救急を除く)及び大まかな場所についての音声の流れます。また、出雲市消防本部ホームページにおいても災害案内を行えるよう準備中です。

[お問い合わせ](#) 消防本部指令課 (21-6924)

# 平成18年上半期(1月~6月)火災・救急・救助統計

※( ) 昨年同期の数値

火災件数	29 件 (39)	救急件数	2,346 件 (2,383)	救助件数	69 件 (83)
<b>【主な原因】</b>		<b>【種別】</b>		<b>【種別】</b>	
・放火または放火の疑い……	7件	・急病……	1,470件	・交通……	30件
・火入れ……	5件	・交通……	295件	・火災……	15件
・こんろ……	2件	・一般負傷……	268件	・その他……	24件

# 平成18年6月1日より住宅用火災警報器の設置が義務化されました

## ○住宅警報器はなぜ義務化になったの？

建物火災の半数以上が住宅火災であること。死者数では全体の8割以上を占めていること。また、住宅火災により死に至った原因の7割が逃げ遅れによるものであるため、早めに火災の発生を知らせることにより、住宅火災の死者数を低減する目的で義務化されました。

## ○全ての住宅に設置しなければならないの？

平成18年6月1日以降に着工される新築住宅は設置義務があります。ただし、既存の住宅は、平成23年6月1日までに設置してください。(ご自身のためにも早い段階での設置が望まれます。)

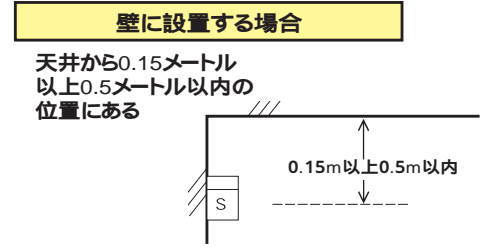
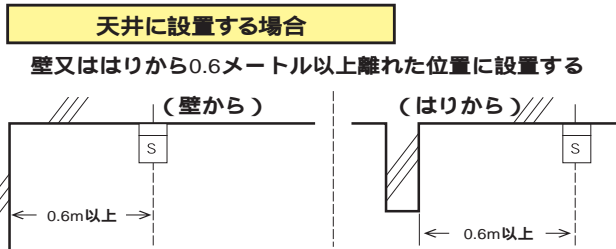
## ○どのような種類の感知器を設置するのですか？

煙感知器を設置してください。(煙感知器:煙を感知して警報を鳴らすもの)

## ○どこに設置すればいいの？

まず、寝室に設置して下さい。そして、寝室がある階の階段踊り場の天井又は壁に設置します。(例図を参考にしてください。)

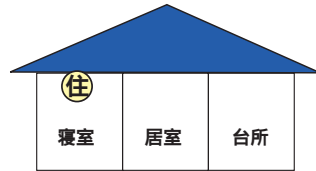
### 【例1】



### 【例2】

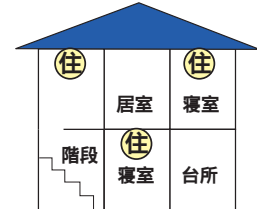
①は、住宅用火災警報器又は感知器を示す

1階建て



就寝の用に供する居室が1室のみの場合

2階建て



就寝の用に供する居室が1階、2階に各1室の場合

○住宅用火災報知器は防災機器の取扱店や、ホームセンター、家電量販店等で販売されています。価格は、1個4,000円～9,000円が中心です。(メーカー、性能により異なります。)

◎住宅用火災警報器の悪質訪問販売にご注意ください。消防署が販売することはありません。また消防署では、特定の業者に販売を依頼することはありません。



○住宅火災警報器の品質を保証するものに、日本消防検定協会の鑑定があります。(鑑定に合格したのものにはNSマークが貼付してあります。)住宅火災報知器購入の目安としてNSマークがついているものを推奨します。

お問い合わせ 消防本部予防課 (21-6921)

出雲地区  
防災安全協会の  
設立について

平成18年5月27日、出雲地区防火協会、平田危険物保安協会、大社危険物保安協会が合併し、出雲地区防災安全協会が誕生しました。本会は、内田正二会長以下約千会員で構成され、会員はもとより、地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的として、年間を通してさまざまな事業が行なわれていきます。

#### 【主な事業】

地域の安全を目指して会員は、会報、電子メール、または携帯電話等を活用した防災安全情報を提供し、災害発生時等において会員が地域の防災拠点となる体制を目指します。地域の安全を目指して会員は、応急手当普及員の養成や普通救命講習等を積極的に開催し、また、自動体外除細動器(AED)の設置促進を図ります。今回の協会設立にあわせてシンボルマークを作成しました。今後はこのマークとともに地域防災に積極的に参画します。



# トピックス

## 海難事故から 尊い命を救う為に

「海難救助訓練のお知らせ」



水難救済会は地元の漁業関係者を中心に組織されており、救難所員は海難救助要請を受けた場合、仕事を投げ打ってでも直ちに出勤し、海難救助活動にあたります。

海難救助は荒れ狂う海で行われることが多く、常に大きな危険を伴うことから、日頃より救助に関する技術や知識を習得し、救難所員のチームワークを養う必要があります。

そこで、今年も大社救難所では8月27日(日)午前10時から出雲市大社町杵築北の大社漁港において大規模な海難訓練を予定しています。この訓練には、第八管区海上保安部をはじめ、出雲地区小型船舶連合会、出雲市消防本部大社消防署と合同で実施し、負傷者を上空からヘリコプターへ吊り上げる救助訓練や、船舶火災を想定した消火訓練、救命銃を発射しての磯釣者救助訓練、事故船舶からの油漏れに対処するオイルフェンスの展張訓練等を行います。



現在、出雲市には大社救難所のほかに平田救難所と多伎救難所があり、それぞれの救難所は出雲市消防本部と連携をとりながら海難救助の対応に取り組んでいます。

## 「女性消防団員募集」

現在、出雲市では12名の女性消防団員が在籍し、火災予防広報・防火指導・応急手当の普及活動など、災害のないまちづくりを目指し活動しています。

「私たちのまちは、私たちが守っていきましょう。」

対象者 出雲市に居住または勤務し概ね18歳以上45歳未満の方を募集しています

申込期間 随時

申し込み・お問い合わせ

出雲市消防本部警防課 (21-6926)

「あなたの力を消防団で  
発揮してみませんか」



出雲市出雲消防団 小玉女性部長

女性にできる、女性だからできる、女性にしかできないソフト面を生かし、私たちは、独り暮らしのお宅の防火指導、救命講習をはじめ、応急手当の普及啓発、春と秋の火災予防運動での広報活動等、一生懸命頑張っています。あなたも私たちと一緒に活動しませんか。(ちなみに、女性消防団員の平均年齢は38歳です)

## 「出雲市出雲消防団全国大会出場」

今年の10月19日(木)に兵庫県三木市において、第20回全国消防操法大会が開催されます。この大会に出雲市出雲消防団高松分団が島根県代表として出場します。皆様のご声援をよろしくお願い致します。

全国消防操法大会出場選手

(指揮者) 伊藤真敏

(1番員) 布野智大 (2番員) 瀬島 徹

(3番員) 今若隆行 (吸管補助員) 竹下将之

## 第50回島根県消防操法大会の結果

(8月6日於雲南市)

【小型ポンプの部】

6位 出雲市出雲消防団神門分団

17位 斐川町消防団第2分団

21位 出雲市湖陵消防団第1分団

22位 出雲市平田消防団北浜分団



## 「出雲市防災訓練」のお知らせ



平成18年9月1日(金)、出雲市立荒木小学校校庭において、「出雲市防災訓練」が行われます。今年の訓練テーマは「大規模地震災害対策」「住民参加による災害発生時の避難対応」です。住民参加による

避難訓練を実施することで、災害時における住民間の互助意識の高揚を図るとともに、防災機器の使用体験や見学を通して防災意識の向上を図ります。

ぜひ皆様もお出かけください。

お問い合わせ

出雲市役所総務課防災係 (21-2211)  
出雲市消防本部警防課 (21-6926)

お尋ねは

- 消防総務課 (☎21-6920) ●予防課 (☎21-6921) ●警防課 (☎21-6923) ●指令課 (☎21-6924)
- 出雲消防署本署 (☎21-6926) ●西部分署 (☎86-2149) ●南部分署 (☎84-0915)
- 斐川出張所 (☎72-0800) ●平田消防署 (☎63-5519) ●大社消防署 (☎53-2373)
- ホームページアドレス <http://www.izumo119.or.jp>